



2022年5月20日

各 位

会 社 名 双 葉 電 子 工 業 株 式 会 社
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 有 馬 資 明
(コード番号 6986 東証プライム)
問 合 せ 先 執 行 役 員 中 村 正 行
業 務 管 理 本 部 長
T E L 0 4 7 5 (2 4) 1 1 1 1

通期連結業績予想と実績との差異、営業外収益および特別損失の計上に関するお知らせ

2022年2月9日に公表いたしました2022年3月期の通期連結業績予想数値と本日公表の実績数値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、営業外収益および特別損失の計上について、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想数値と実績数値との差異について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値と実績数値との差異 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	53,000	△1,800	△1,400	△3,300	△77.80
実 績 値 (B)	53,450	△1,863	△654	△2,668	△62.92
増減額 (B-A)	450	△63	745	631	—
増減率 (%)	0.9	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (C) (2021年3月期)	48,826	△3,517	△2,513	△5,430	△128.02
増減額 (B-C)	4,624	1,653	1,858	2,761	—
増減率 (%)	9.5	—	—	—	—

(2) 差異の理由

【経常利益の増加要因】

第4四半期連結会計期間の為替レートが当社想定 of 1米ドル 110円に対して円安に推移し、後記のとおり営業外収益として為替差益を計上したことなどから、経常利益は前回予想値を上回る結果となりました。

2. 営業外収益の計上

当第4四半期連結会計期間において、為替相場の変動により為替差益413百万円を営業外収益に計上いたしました。

3. 特別損失の計上

電子デバイス関連事業および生産器材事業において、事業環境および今後の見通しを勘案し、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討いたしました。その結果、固定資産の一部について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当第4四半期連結会計期間において、628百万円を減損損失として計上いたしました。

以 上